

新潟市アグリパーク 事業計画書・収支計算書 概要版

【共通事項】

団体名	アグリパーク運営グループ																
1 基本的な運営方針等	<p>(1) 事業理念・運営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国初の公立教育ファームとして新潟市の行政施策を着実に実行 ・実績を分析、課題を検証し、当施設の各種事業の発展を目指す <p>(2) 指定管理者の申請の動機</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実績と経験を活かし、さらに市民から愛される施設を目指す <p>(3) 短期・中期計画、長期的展望</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 15%;">R5 年度</th> <th style="width: 15%;">R6 年度</th> <th style="width: 15%;">R7 年度</th> <th style="width: 15%;">R8 年度</th> <th style="width: 15%;">R9 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア) 数値目標 アグリパーク来場者数目標</td> <td style="text-align: center;">170</td> <td style="text-align: center;">175</td> <td style="text-align: center;">180</td> <td style="text-align: center;">185</td> <td style="text-align: center;">190</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ) 中期計画、長期的展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者を増やす工夫と魅力あるイベントの実施、利用者ニーズを把握したタイムリーな運営と地域連携イベントの強化 ・「食」と「農」の恵みが身近に感じられる暮らしの実現、ガストロノミーツーリズムを通じた新潟の魅力の発信 					年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	ア) 数値目標 アグリパーク来場者数目標	170	175	180	185	190
年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度												
ア) 数値目標 アグリパーク来場者数目標	170	175	180	185	190												
2 市民サービスに係る事業計画	<p>(1) 各事業に係る事業計画</p> <p>ア) 教育ファーム事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校向け・一般向けプログラムの充実、発展 ・冬季来園の増加を目指したプログラム開発 ・コロナ禍における団体誘客 <p>イ) 就農支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農相談業務、研修プログラム、就農サポート、関係機関との連携の実施 <p>ウ) 食品加工支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品加工講座、加工室の利用向上、安全・衛生対策の向上、新商品開発の推進 ・ビジネス化への関心の促進 <p>エ) 宿泊業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・的確な施設運営と料金設定 ・稼働率・満足度向上のための新たなプランの企画・実施 <p>オ) 直売所・レストラン利用許可業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の施設としての認識の徹底と、市内産農産物の PR・利用・販売 ・問題点、課題の抽出、分析と共有 ・農家の広報拠点としての直売所の活用 ・レストランのコンセプトや強みを活かした企画やイベントの実施 <p>カ) 交流イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事の PR、伝統食講座の拡大、伝統行事の継承 ・敷地内の環境を活かした交流イベントの実施 <p>(2) 付属事業</p> <p>ア) 開館時間・休館日の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の特性を考慮しつつ、利便性を損ねない開館時間・休館日を設定 <p>イ) 利用者案内・受付及び情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者へ体験・イベントの的確な情報提供とインバウンド対策 ・一般市民へターゲットによって手段を変えた広報と自作による経費の削減 <p>ウ) 交通整理・雑踏対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・確実な誘導と効率的な人員の配置、綿密な警備計画 <p>エ) 安全対策・緊急時対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理体制の構築、未然防止の取り組み、マニュアル対応、再発防止 <p>オ) 施設維持管理に関する業務計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い施設の維持と効率的な修繕体制、安全な環境の提供 <p>(3) 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の自主事業を見直し、利用の促進とニーズや時代に即した事業の展開 ・採れたての野菜を使ったバーベキュープラン、子ども体験合宿、キャンプ体験、グッズやお土産の開発など 																
3 管理運営に係る事業計画	<p>(1) 組織(人員)体制及び人材育成計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営会議の設置と各事業責任者に見識豊富な人材を配置 ・労働基準法等の関係法令を遵守し、スキルを保有する職員を適切に配置 ・職員に対する各種研修の実施と資格取得を奨励 <p>(2) 適正な事務事業の実施に係る対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料、徴収した利用料金・サービス料金の厳重な管理、適正な執行 ・個人情報保護条例の遵守の徹底、マニュアルの運用、研修の実施 ・コスト管理計画、施設運営方法の見直し等による経費の削減と収益力の向上 <p>(3) サービス向上のための具体的取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験を深める工夫、企業との連携、待ち時間を飽きさせない工夫 ・アンケートの実施、本音の情報の収集、アンケート回収率向上の取り組み ・クレームを改善の機会と捉え、サービスの改善に繋げる ・定例の自己評価の実施、その他の情報も合わせて検証・分析し施設運営の改善 																
4 地域・社会貢献	<p>(1) 市内住民の雇用確保、産業への貢献に関する提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元新潟市の住民を積極的に雇用するが、定住人口の増加に寄与するため県外からの移住者も雇用を検討 ・調達は極力市内業者へ発注。県産品の情報を発信し、経済の振興に取り組む <p>(2) 社会貢献等の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の雇用を積極的に検討するとともに、社会活動・参加を支援 ・当グループとしてどのような社会貢献・社会還元ができるのかを考えて活動 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アグリパートナーの発掘・活用、農えん隊との協力 ・南区内の施設・団体、教育関係機関・団体、農業関係機関・団体との連携 ・ワーク・ライフ・バランスを推進し、働きやすい職場を作る ・ペーパーレス化やフードドライブを実施することにより、SDGs を推進 																
5 収支計算書 ・単位：千円 ・() は指定期間トータルの額	<p>(1) 収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 (570,700) ・利用料金 (92,227) ・自主事業 (24,837) ・その他 (73,150) <p style="text-align: right;">計 (760,914)</p>		<p>(2) 支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 (412,014) ・市民サービス事業費 (124,271) ・施設運営業務 (98,356) ・施設維持管理業務 (120,707) ・自主事業 (5,566) <p style="text-align: right;">計 (760,914)</p>														